

會 報

◎ 1月23日正午より於中銀クラブに第五回土木講習會の件に付幹事會を開く、當日出席者は米田、寺師、瀬戸、井澤各幹事と原、編輯員にして午後1時30分終る。

◎ 1月24日より於協和會館第五回土木講習會を開く、全滿及北支、蒙疆兩政府より四百餘名の出席者あり同28日盛會裡に終了す。

會 員 移 動 (自康德6年10月16日
至康德7年1月15日)

氏 名	新 勤 務 先 又 は 住 所	舊 勤 務 先 又 は 住 所
伊 地 知 綱 彦	交通部航空司飛行場科長	國門交通部土木工程處
山 崎 利 宗	與安西省通遠交通部土木工程事務所	交通部道路司直轄工事科
一ノ瀬 吉 次	國門交通部土木工程處	交通部道路司地方工事科
今 井 武 夫	東安省公署建設科長	交通部道路司直轄工事科
堀 切 重 徳	安東市滿洲輕金屬株式會社土木科	交通部道路司地方工事科
長谷川 八 十 五	安東市大東港建設總署	安東省公署土木科
水 代 茂	〃	〃
小 島 勝 治	〃	〃
坂 藤 正	〃	〃
赤 木 幹 一	〃	〃

新 入 會 員 氏 名 (自康德6年12月16日
至康德7年1月15日)

北安省北安縣公署都邑建設局 寺 坂 鏡 奉天省西豐縣公署 三 浦 祐 治 熱河省公署土木科 谷 口 郁 夫 三江省勃利縣公署 伊 東 三 雄 大連市關東州廳土木部工務課 清 水 忠 男	大連市役所土木課 森 清 治 郎 吉林省小豐滿水力電氣工務處 永 山 孝 長 海拉爾市政管理處 佐 伯 太 一 閩島省汪清縣公署 鈴 木 和 奉天省土木廳 東 山 臺 市	齊々哈爾市公署 山 宮 熊 造 安東市公署工務科 福 山 盛 阜新市公署工務科 野 口 榮 黑河交通部土木工程處 覬 島 旭 與安西省開魯交通部土木工程事務所 手 嶋 侃 次 郎
---	--	--

牡丹江省公署	野口武	四平街市公署
山内輝二	東安省交通部密山土木工程處	小澤哲夫
哈爾濱市モトワヤ街高岡號工事部	小林典次	通化省公署土木科
胡野忠行	圖門交通部土木工程處	姜昌秀
鞍山市公署土木科	黒葛原繁	磯崎幸太郎
豊島正	新京特別市公署營繕科	延圭環
山田元治	中井賢一	吉林省九合縣公署
矢沼正一	齊々哈爾濱鐵々道局工務課	桑原正彦
松井秀昌	田崎良雄	安東市大東港建設局水道科
高谷留十	安東市大東港建設局	森與三郎
鞍山市公署都邑計畫科	光吉政雄	近藤勇
中村開作	吉林省土木廳工務科	林虎年
錦州省公署土木科	泰正三	奉天鐵道總局自動車局技術係
二村清治	山口一正	坂元久太郎
熱河省公署土木科赤峰出張所	哈爾濱市交通部航務司	以上45名
榊春松	柿崎博	「上記入會者を御紹介下された會員諸氏に謝意を表す」
奉天市公署工務處	交通部海拉爾土木工務處	
福田盛穂	石山求	

編 輯 後 記

◎本月に入りぐんぐん水銀柱も上り初め、どうやら永い冬籠と御別れの日も近かづきました、今頃各地皆様には工事開始の準備で益々御多忙の事と思ひます。

◎編輯室も人手不足に原稿不足も伴ひ發刊遅れ勝て、甚だ申譯御座ませんが、此後最大のベストを盡し豫定通り發刊致す考へて居ます。何卒皆様の絶大なる御援助を御願ひ致します。

◎先づ筆頭に掲げました山崎氏の「タールマカダム舗装の施工に就て」は、本月を以て完結致しますが此後の舗装施工上に良き皆様の参考資料となる事でしょう。次いで山本氏の「松花江堰堤使用骨材の性状と堤體混凝土の配合

設計について」は、躍進上途にある我が國に於ては此後どしどし類似の工事が始まらんとする折、本文は得難き好資料にして必讀すべきものと信ずる。又大陸科學院前田氏の「路面安定材としてのパルプ廢液」は資材難の今日、事局に摘したる御發表にして資源開發に大いに貢獻する所が有りました。

◎本月は前記の外に、吉林省土木科の寄稿に依る「吉林大橋工事報告」が有りましたが、印刷所の都合で本誌に掲載出来ず、翌月廻しとなりました事を寄稿者並に會員皆様に深く御詫び致します。

本會「バッチ」懸賞當選發表

昨年募集致しました「バッチ」選定會を昨年11月4日於中銀クラブ理事、幹事立會にて五拾餘點より嚴選の決果一等一名賞金貳拾圓、佳作二名賞金各五圓と決定致しました。

當選者は下記の通り

- | | | |
|-------|----------------|-----------|
| ◎ 一 等 | 交通部黑河土木工程發北安工區 | 富 岡 政 次 |
| ◎ 佳 作 | 交通部遼河治水調査處 | 下 浦 幸 太 郎 |
| ◎ 佳 作 | 交通部黑河土木工程處北安工區 | 富 岡 政 次 |

◆ 本 會 販 賣 圖 書 ◆

推奨すべき簡易舗装の構造と維持

東京市土木局管理課長 山 本 享 著 定價 ¥1.00

内 容 目 次

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| 1. 總 説 | 10. 表 面 處 理 |
| 2. 簡易瀝青舗装の沿革 | 11. 表面處理と交通 |
| 3. 簡易瀝青舗装の語義 | 12. 表面處理と氣象 |
| 4. 路盤と表層 | 13. 表面處理と周囲の狀況 |
| 5. 路盤の沈下量測定方法 | 14. 表面處理の材料 |
| 6. 舗装の龜裂と路盤沈下量 | 15. 表面處理の破損原因 |
| 7. 路盤厚と沈下量 | 16. 表面處理の維持 |
| 8. 表層とフレキシビリティー | 17. 表面處理の修繕方法 |
| 9. フレキシブルサーフェーシングと骨材の粒度 | 18. 表面處理の築造と維持費 |
| | 19. 多層式表面處理 |

康徳7年2月1日印刷 康徳7年2月1日發行〔非賣品〕

發行者 新京特別市惠民路第一代用官舎27號 米田正文
 編輯者 新京市順天區第五代用官舎一〇四號 寺師虎之助
 印刷者 新京中央通四八番地 村上慶助
 印刷所 新京中央通四八番地 世界堂印刷工廠

新京特別市順天大街 交通部道路司内

發行所 滿洲土木研究會

振替口座番號新京1141番